

福島県行財政改革推進本部・福島県デジタル社会形成推進本部
合同会議【結果概要】

1 日 時

令和5年6月5日（月）9：15～9：28

2 場 所

北庁舎2階 災害対策本部会議室

3 結果・概要

【決定事項】

- 「福島県行財政改革プラン」に基づく令和4年度の取組状況及び令和5年度の取組の方向性についての決定
- デジタル変革（DX）に係る令和4年度の取組状況及び令和5年度の事業・取組一覧についての決定
- 福島県情報セキュリティポリシーの一部改正についての決定

【概 要】

- 議題1～3について、事務局（行政経営課長及びデジタル変革課長）から、資料1-1、資料2-1及び資料3-1を用いて説明。
- 出席者の発言は、以下のとおり。

（総務部長）

- 行財政改革プランにつきましては、行財政改革推進委員会からの助言等も踏まえ、計画で掲げた3本の柱に沿って、各部局と連携しながらしっかりと取り組んでまいります。
- また、行政のデジタル変革につきましては、県民サービスの向上や業務の効率化に向け、キャッシュレス決済導入や電子決裁等による内部業務のペーパーレス化など、積極的に推進してまいります。

（企画調整部長）

- デジタル変革の推進につきましては、デジタル変革推進基本方針等に基づき、市町村への支援や連携を通じ、先進的な取組を県内に広めていくとともに、今年度整備予定のデータ連携基盤を核として、行政手続と防災の分野で、県民に身近な新しいサービスの提供を開始するなど、関係部局と連携を図りながら、DXの取組を加速させてまいります。
- 情報セキュリティポリシーにつきましては、今後とも適時適切に改正し、職員への周知及び研修を行うなど、適切に対応してまいります。

(知 事)

- まず、行財政改革についてです。行財政改革プランに基づき、復興・再生の着実な前進と、新たな行政需要等への適時適切な対応に向けて、国・市町村等と連携しながら、取り組むことが重要です。

- 次に、デジタル変革です。県民の皆さんお一人お一人がデジタルデバイド、格差を感じることなく、毎日の生活の中でデジタル技術による恩恵を享受し、豊かさを実感することができるよう、市町村等と連携をしながら、県全体のDXの底上げを図ること、これが重要です。

- 行財政改革とデジタル変革は、いずれも総合計画で掲げた福島県の将来の姿を実現していくための重要な取組です。全庁一丸となり、各部局しっかり連携をしながら取組を進めてください。

以 上